

幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

Ishii, Tomoko / 石井, 倫子

(出版者 / Publisher)

法政大学能楽研究所 / The Nogami Memorial Noh Theatre Research Institute
of Hosei University

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

能楽研究 / 能楽研究

(巻 / Volume)

36

(開始ページ / Start Page)

121

(終了ページ / End Page)

135

(発行年 / Year)

2012-03

(URL)

<https://doi.org/10.15002/00008481>

幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

石井 倫子

(凡例)

▼本稿は、平成15年に故・幣原道太郎氏(獨協大学名誉教授)のご遺族より能楽研究所に寄贈を受けた、幣原氏旧蔵の能楽関係図書(約170点)の目録である。

▼本目録は、幣原氏旧蔵能楽関係図書の全体を、【和書の部】「I. 世阿弥伝書影印本」「II. 写本・版本の類」「III. 和装本各種(複製本・ガリ版本など)」「IV. 洋装活版本」「V. 雑誌・パンフレット・抜刷の類」、【洋書の部】「I. 英語」「II. 仏語」「III. 独語」「IV. その他の言語」、【抜刷他】「I. 日本語抜刷」「II. 英語抜刷」「III. 公演プログラム類他」にわかれ、簡単な解題と書誌を記したものである。書誌のうち、寸法は耗単位である。各項目毎に通し番号(算用数字)を付すが、【和書の部】IⅠⅢとIVⅠⅤに關しては一括して通し番号を付した。

▼本目録は、表章氏(【和書の部】)・山中玲子氏(【洋書の部】)【抜刷】による調査データに基づき、石井倫子が整理・作成したものである。

【和書の部】

- I 世阿弥伝書影印本(川瀬一馬箱書の桐箱入り)
1. 「応永年中申楽談儀」(静嘉堂文庫本) 一冊 【申楽談儀】松井本 昭和23年3月20日 丸山季夫影写 茶色表紙 275×198 康熙綴
 2. 「能作書」(帝国図書館本) 一冊 【三道】国会図書館本 昭和23年5月 丸山季夫影写 茶色表紙 242×153 康熙綴
 3. 「花鏡」(安田文庫本) 一冊 【花鏡】安田本 昭和23年8月下旬 木村捨三影写 茶色表紙 273×191 袋綴
 4. 「能之作書條々」(田安德川家本) 一冊 【三道】田安本 昭和24年新秋影写 三葉葵紋研ぎ出し茶色表紙 268×193 袋綴
 5. 「九位住」(田安德川家本) 一冊 【九位】田安本 昭和24年新秋影写 三葉葵紋研ぎ出し茶色表紙 258×194 袋綴
 6. 「申楽秘書 曲付次第」(田安德川家本) 一冊 【曲付次第】田安本 昭和24年新秋影写 三葉葵紋研ぎ出し茶色表紙 267×193 袋綴
 7. 「申楽秘書 二曲三躰人形圖」(田安德川家本) 一冊

- 二曲三体人形図」田安本 昭和24年仲秋影写 三葉葵紋研
ぎ出し茶色表紙 264×193 袋綴
8. 「申楽秘書 音曲聲出口傳」(田安德川家本) 一冊 「花
伝」田安本 昭和24年仲秋影写 三葉葵紋研ぎ出し茶色表紙
264×193 第六・七、序破急も
9. 「習道書」(鴻山文庫蔵岩井家旧蔵版本) 一冊 「習道
書」版本影写本、昭和24年初冬影写 茶色表紙 題簽中央
251×184 袋綴
10. 「風姿花伝 他」(安田文庫本) 二冊 觀世宗家蔵の宗
節署名本、世阿弥本「花修」と宗節本「別紙口伝」と世阿弥
本「能序破急事」を合写 昭和25年2月7日 木村捨三影写
黒表紙 題簽ナシ 274×199 五ツ目袋綴 別封筒に一冊目の
首葉・二葉目・廿葉目・廿五葉目について附箋資料アリ
11. 「世子六十以後申楽談儀」(黒川家本) 一冊 「申楽談
儀」黒川本 昭和25年4月6日 木村捨三影写 水色表紙
題簽ナシ 264×192 袋綴
12. 「華傳書」(田中允本) 一冊 「風姿花伝」田中本 昭和
27年4月下旬 木村捨三影写 共表紙 234×175 仮綴 原本
の所在不明
- 以上の12点・13冊、川瀬一馬が箱書(蓋の表「世阿弥伝書
類模」、裏に「昭和壬辰夏日 一馬題」)を加えた桐箱入り
- II 写本・版本の類
13. 江戸中期筆「風姿華伝抄」一冊 袋綴 半紙本 265×178
- 青表紙中央に題簽。四卷本系丙種本 応永七年奥書ナシ 付
載音曲伝書に「五音三曲集」の一部を含む。
14. 江戸中期筆「歌謡作者考」一部 袋綴 美濃本 266×196
刷毛目表紙 研究史大成「謡曲・狂言」に翻刻された本文と
極めて近い。
15. 井宗左衛門旧蔵下掛り謡本 四冊 江戸初期筆 一番綴
采女。源氏供養。当麻。唐船。帖装。半紙本。218×167 茶色
表紙 題簽ナシ 節付は下掛り。不完全。
16. 江戸初期筆「華伝書」八冊 袋綴 大本 284×227 黒
表紙 金砂子入斐紙題簽左上(第一冊は欠) 写本系の「八帖
本花伝書」でかなりの善本。
17. 江戸末期筆「謡曲悪魔払」乾坤二冊 袋綴 247×168
焦茶色表紙 題簽ナシ 序は流布本の形。奥書末に地謡心
得・楽屋心得を付載。
18. 影写本「大蔵流狂言」六冊 袋綴中型横本 142×206
茶色表紙中央に題簽。帙には「大蔵八右衛門派狂言」と題す。
巻之一・脇狂言(二十八番)、巻之二・二番目(十六番)、三番
目(十二番)、巻之三・雜狂言上(三十番)、巻之四・雜狂言中
(二十八番)、巻之五・雜狂言下(三十六番)、巻六・外狂言
(十五番)、小謡二十番、小舞十六番、仕舞六番、独吟四番、
語九番、笛小太鼓之部。貴重本(注)。
19. 河南四郎右衛門刊「奈良土産返答謡評判」四冊 袋綴
半紙本 223×158 青表紙。四の末に「河南四郎右衛門板」と
あるのみ。

123 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

20. 明治35年檜常之助刊「奈良土産」上中下三冊 袋綴半紙本 223×160 水色表紙 貞享四年九月の本の再版。
- Ⅲ 和装本各種(複製本・ガリ版本など)
21. 「謡曲新評」全二冊 増田于信著
明治24・06・09
- 大和綴 B6版 活版印刷。三河屋書店発行。
22. 曲舞謡「橋」一冊 刊年・刊者不明
明治40・03以降
和綴 半紙本 写真複製
23. 「和泉流狂言大成」全四冊 著作者山脇和泉
大正06・05・18
- 和綴 中型横本 活版印刷 江島伊兵衛刊行。
24. 「能の説明」(再) 一冊
大正14・12・20
池内信嘉著 能楽会
25. 「狂言百番 上」斎藤芳之助校訂
昭和02・12・20
袋綴 小型横本 活版印刷 鷺流狂言森藤左衛門本五十番
翻刻 下巻未完 能楽書院
26. 「松浦之能」一冊 観世家蔵世阿弥本の写真複製
昭和03・04・28
- 袋綴 大本 318×202 古典保存会刊 解説山田孝雄 原本
観世文庫蔵
27. 「寛政版記録」一冊
昭和04・12・25
編輯兼八講江島伊兵衛 わんや書店発行 「宝生」同年同月号の別刷特製本。
28. 「花伝第六花修」一冊 観世家蔵世阿弥本の写真複製
昭和06・06・10
袋綴 247×183 付録一冊は活版印刷の解説。能楽資料第一編。同頒布会発行。
29. 「秦曲正名閑言」(複製本)全二冊 渤海茂兵衛刊
昭和06・06・10
袋綴大本 宝曆十年渤海茂兵衛刊の本(上と、中下)の模写複製本。下に解説。
30. 「法然上人御事跡謡曲」二冊 漆間徳定著
昭和06・10・05
袋綴半紙本 正本(誕生椋・片目川・室津・法然・桜が池の観世流謡本5番)と解説と。
31. 「五音 上下」「五音ぬき書 上下」全三冊
昭和07・11・10
袋綴 能楽資料第二編の前編と後編(音曲之内ニ六の大事も)。一冊は解説。
32. 曲舞謡「最上川」一冊 益田孝刊 写真印刷
昭和08・05
袋綴半紙本 万三郎節付の本文二丁、沢庵筆の軸の写真一丁。序二丁、解説一丁。

33. 「謡曲大講座」第一～第五回 全二十冊
昭和09・05・10
全冊大和綴(袋綴)美濃本 斎藤香村編 能楽書院発行 第五回は11・08・05。
34. 「安田文庫本『花鏡』」一冊 川瀬一馬編・刊
昭和13・08・08
袋綴 和紙 菊判 活版印刷 「椎園」第三輯の別刷 限定百部中の七十号。
35. 「弘化勸進能と宝生紫雪」一冊
昭和17・09・25
編輯 江島伊兵衛 わんや書店発行 「宝生」昭和12年6月号に50頁増補。
36. 「世阿弥真跡伝書複製集」四冊一帙 わんや刊
昭和19・03・25
「花鏡」と「能本七番」が19年、「風姿花伝」の上が21年、下が22年。
37. 「壬生大念仏狂言」一冊 田中緑紅著
昭和29・04・20
袋綴 明治5版 活版印刷 花発行所刊。
38. 謡本「求塚」一冊 観世華雪本 檜書店刊
昭和30・05・25
帖装 半紙本
39. 「南部藩能楽史」一冊 千葉常樹著
昭和31・09・16
- 和綴 明治5版 活版印刷 盛岡宝生会発行。
40. 「謡曲の花」一冊 神谷市太郎著 非売品
昭和33・11・17
和綴 B5判 謄写印刷
41. 「謡曲翁の精神」一冊 笈克彦著
昭和36・08・10
袋綴 B5判 写真印刷 カラー交じり 笈克彦博士著作刊行会
42. 「宝山寺本禅風雑談」一冊 香西精校注
昭和38・03
袋綴 B5判 タイプ印刷 付録の補正は39・02・10
43. 「久留米藩謡曲全集」一帙九冊 鶴久二郎編
昭和45・09・01
高良山・風浪・同別本・一夜川・柳原・五穀・朝日寺草稿・新謡小倉・解説。各一冊。
44. 「諸流狂言名寄集」五枚一包 わんや書店発行
昭和05・11・01
大藏流稽古順・和泉流名寄・和泉流稽古順・鷲流名寄・諸流狂言名寄集索引。
45. 「宝生流名寄」三枚一包 わんや書店発行
昭和28・07・20(再)
五番組・稽古順・五十首順、各一枚。

125 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

- IV 洋装活版本
1. 「能の栞」 六冊 大和田建樹著 昭和14・06・28 謡曲会発行所
明治36・03・03 博文館
 2. 「歌舞音曲考説」 一冊 高野辰之著 昭和15・11・25 謡曲会発行所
大正04・08・20 六合館
 3. 「謡曲口伝」 一冊 宝生九郎述 大正04・12・05 能楽通信社
 4. 「能舞臺一斑」 一冊 山崎楽堂講述 大正06・09・10 能楽図書研究会出版部発行。能楽講義の分冊
 5. 「狂言五十番」 一冊 芳賀矢一校訂 大正15・11・08 富山房
 6. 「狂言篇 上」 一冊 斎藤香村校訂 昭和03・10・25 謡曲文庫刊行会
 7. 「上代の歌謡」 一冊 土田杏村著 昭和04・06・25 第一書房
 8. 「能楽論叢」 一冊 坂元雪鳥著 昭和09・06・30 わんや書店
 9. 「謡曲名作十六番輯釈」 一冊 野々村成三著 昭和11・06・28 早稲田大学出版部
 10. 「世阿弥研究」 一冊 小沢健雄著 昭和13年前後 「以印刷代謄写」私家版らし。「観世」昭和11年7月から12年9月に過半分載
 11. 「謡曲研究」 一冊 坂元雪鳥著
 12. 「能楽研究」 一冊 昭和14・06・28 能勢朝次著 謡曲会発行所
昭和15・11・25
 13. 「面と狂言」 一冊 高野辰之著 昭和17・02・20 東京堂
 14. 「狂言不審紙」 一冊 笹野堅校訂 昭和18・07・01 改造社出版 改造文庫
 15. 「能面検討」 一冊 入江美法著 昭和18・08・30 春秋社
 16. 「室町時代文学史 上」 一冊 荒木良雄著 昭和19・12・20 人文書院
 17. 「花伝書研究」 一冊 野上豊一郎著 昭和24・08・15 小山書店
 18. 「佐渡と能謡」 一冊 椎野広吉著 昭和25・10・30 仲野書店(佐渡郡相川町)
 19. 「能と能面」 一冊 金剛巖著 昭和26・07・01 創元社
 20. 「花伝書(改訂版)」 一冊 野上豊一郎校訂 昭和27・03・10 岩波書店 岩波文庫
 21. 「日本歌学の源流」 一冊 山田孝雄著 昭和27・06・25 日本書院
 22. 「兼資芸談」 一冊 野口兼資著 昭和28・10・01 わんや書店
 23. 「能狂言考説」 一冊 石川弥一著

- 24 「散楽源流考」 一冊 昭和29・01・28 山口能狂言研究会
尾形亀吉著 昭和29・04・25 三和書房
- 25 「謡曲狂言曲名一覽」一冊 日本放送協会編
昭和29・09・20 ラジオサーピスセンター発行
- 26 「撰取の能面」 一冊 土岐善磨著
昭和30・06・20 大法輪閣
- 27 「狂言の道」 一冊 野村万蔵著
昭和30・11・20 わんや書店
- 28 「世阿弥と利休」一冊 桑田忠親著
昭和31・02・05 至文堂 日本歴史叢書
- 29 「能狂言」 三冊 笹野堅校訂
昭和31・04・10 岩波書店
- 30 「世阿弥十六部集評釈 下」一冊能勢朝次著
昭和31・04・30 (再)岩波書店
- 31 「狂言」 一冊 荒木良雄・茂山千之丞著
昭和31・06・01 創元社 日本文学新書
- 32 「狂言面」 一冊 野村万蔵著
昭和31・10・10 わんや書店
- 33 「山口に残存する驚流狂言」一冊 石川弥一著
昭和32・10・01 山口県鰯石能狂言研究会
- 34 「碧い眼の太郎冠者」 一冊 ドナルド・キーン著
昭和32・10・10 中央公論社
- 35 「花伝書新解」 一冊 金井清光著
- 36 「世阿弥」 一冊 昭和33・05・25 明治書院
小林静雄著 昭和33・07・10 檜書店
- 37 「能と狂言」 一冊 横道萬里雄・増田正造著
昭和34・04・20 大同書院 無形文化財全書第三卷
- 38 「申楽談儀」 一冊 表章校注
昭和35・04・05 岩波書店 岩波文庫
- 39 「写真で見る能の扮装」 一冊 藤城継夫著
昭和37・12・01 わんや書店
- 40 「狂言の見どころ」 一冊 三宅藤九郎著
昭和39・09・20 わんや書店
- 41 「能芸論」 一冊 戸井田道三著
昭和40・11・01 勁草書房
- 42 「能の形成と世阿弥」一冊 後藤淑著
昭和41・09・25 木耳社
- 43 「能の研究 古申楽の翁と能の伝承」一冊 新井恒易著
昭和41・10・10 新読書社
- 44 「古狂言大本の発達に關しての書誌的研究」一冊
池田広司著 昭和42・03・31 風間書房
- 45 「謡曲義仲寺」 一冊 著作兼発行京極友助
昭和42・05・17 新作謡曲 後記とも8頁
- 46 「能の今昔」 一冊 野々村戒三著
昭和42・08・10 木耳社
- 47 「狂言の道」 一冊 野村万蔵著

127 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

48. 「狂言の研究」(増補三版)一冊 古川久著 昭和42・09・24 (再)わんや書店
49. 「世阿弥・芭蕉・馬琴」一冊 古川久著 昭和42・10・10 (三)福村出版
50. 「日本芸能の源流―散楽考―」二冊 浜一衛著 昭和42・11・01 福村出版
51. 「明治能楽史序説」一冊 古川久著 昭和43・03・30 角川書店
52. 「金春古伝書集成」一冊 表章・伊藤正義校注 昭和44・03・20 わんや書店
53. 「延年―研究と資料―」一冊 本田安次著 昭和44・05・15 わんや書店
54. 「謡曲の女たち」一冊 山室美喜著 昭和45・05・15 木耳社 日本の民俗芸能Ⅲ
55. 「六平太芸談」一冊 喜多六平太著 昭和47・06・01 (二)皆美社
56. 「謡曲作者の研究」一冊 小林静雄著 昭和48・08・05 光風社書店
57. 「法音抄Ⅱ」一冊 西野春雄校訂 昭和49・09・10 (再)能楽書林
58. 「新能」一冊 文化振興会編 鎌倉市観光協会 昭和53・09・01 能楽資料集成
62. 明治41・09・〃 「能楽」明治41年9月12月号 (雑誌)
63. 吉田東伍「世子談議の完本並に花伝書等の発見」を分載 大正02・02 〔文藝〕大正3年2・3・5・6月号
64. 四冊 京都帝大京都文学界 藤城禎輔による「世阿弥花伝書」の翻印掲載分 昭和06・05 〔観世〕昭和6年5・6月号
65. 5月号に「花伝第六花修」、6月号に「花習内抜書」の翻印あり 昭和17・01・01 〔宝生〕昭和17年1・3・4月、18年8月号 四冊 わんや書店 「世阿弥自筆能本七番の発見」等、川瀬一馬の発見報告
66. 昭和21・10・10 〔幽玄〕第4号 一冊 積善館
67. 昭和33・03・20 〔能楽思潮〕1 18・9号 八冊 能楽思潮
68. 昭和42・11・01 〔能面工芸〕創刊号 一冊 能面工芸会
69. 「パンフレット」 昭和30・04・10 〔那智田楽〕 一冊 熊野那智大社社務所

129 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

- 10 Ten Plays Selected and Translated from the Japanese
VOL. I-III
The Nippon Gakujutsu Shinkokai, 1955, 59, 60
- 10 Early Nô Drama
Its Background, Character and Development 1300-1450
P. G. O'Neill
Percy Lund Humphries & Co. Ltd, London, 1958
- 11 The Classic Noh Theatre of Japan
Ezra Pound & Ernest Fenollosa
A New Directions Paperbook, New York, 1959
- 12 A Spector's Handbook of Noh
Mr. and Mrs. Murakami Upton
WANYA SHOTEN, Tokyo, 1960
- 13 The Old Pine Tree and Other Noh Plays
Translated from the Japanese by Makoto Ueda
University of Nebraska Press, Lincoln, 1962
- 14 Stories Behind Noh and Kabuki Plays
Eisaburo Kusano
Tokyo News Service, Ltd, Tokyo, 1962
- 15 Zeami, Bashô, Yeats, Pound
A Study in Japanese and English Poetics
Makoto Ueda
Mouton & Co. The Hague, 1965
- 16 Yeats and The Noh: Types of Japanese Beauty and Their
Reflection in Yeats's Plays
Hiro Ishibashi (Edited by Anthony Kerrigan)
A Dolmen Press Book, 1966
- 17 英文 船井慶 Funabenkei
The Japanese Noh series
安田 建 訳 光風社書店 1967. 08. 15
- 18 英文 水密 Himuro
The Japanese Noh series
安田 建 訳 光風社書店 1967. 08. 15
- 19 英文 湯谷 Yuya
The Japanese Noh series
安田 建 訳 光風社書店 1967. 08. 15
- 20 英文 野河 Nonomiya
The Japanese Noh series
安田 建 訳 光風社書店 1967. 08. 15
- 21 Selected Plays of Kyôgen
Richard N. McKinnon
First edition, 1968 舞臺社刊の会のアメリカ公演のため
に作成されたもの
Noh The Classical Theater
Yasuo Nakamura
Translated by Don Kenny
Weatherhill (New York) / Tankosha (Tokyo & Kyoto),
1971

23. Japanese Noh Drama:
 Studies in English and French Vol. 1, 2
 Gordon Scott Johnson (Dissertation) 1973 (1974) 辻村ロハ
 ハヤト(垣隆)
 (Studies in General and Comparative Literature Vol. 1)
24. Some Japanese Portraits
 Donald Keene
 Kodansha International Ltd. Tokyo, N. Y., San Francisco,
 1978
- II 邦語
 1. Résumé du (Nô) Théâtre
 (1) N°III MOCHIZUKI 1940 (築屋 1937)
 (2) N°V KUROZUKA (ADACHIGAHARA)
 1940 (築屋 1938)
 (3) N°XXI TCHIKOUBOUSIMA 1941
 (4) N°XXII HASIBENKÉJ 1941
 (5) N°XXIII MATSOUKAZÉ 1941
 (6) N°XXIV KOUUMASAKA 1941
 (7) N°XXV DÔJÔJI 1941
 (8) N°XXVI TSOUROUKAMÉ (GÉKKYŪ-DÉN) 1941
 松子繁十 穂集兼栄栄七
2. Le Théâtre Japonais : Nô Kabuki Shimpa Shingeki
 Paul Armord
- L'ARCHE, Paris, 1957
3. Théâtre Japonais
 Texte: THOMMAS IMMOOS Photos: FRED MAYER
 Les Editions de Bonvent Genève, Genève, 1974
- III 邦語
 1. Seami Motokyo und der Geist des Nô-Schauspiels
 Geheime kunstkritische Schriften aus dem 15. Jahrhundert
 Dr. Oscar Benl
 Akademie Der Wissenschaften und der Literatur, 1952
2. Nô Die Einzelnen Nô
 Hermann Bohner, Tôkyô, 1956
 Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasi-
 siens Tôkyô
 Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens Ham-
 burg
 Nô Einführung
 Hermann Bohner, Tôkyô, 1959
 Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasi-
 siens Tôkyô
 Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens Ham-
 burg
 4. Kyogen

131 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

- Berliner Festwochen 1965
 Gastspiel der Nomura-Kyogen-Gruppe
 Herausgegeben von den Berliner Festwochen
- VI
 新曲集
1. El Drama Lirico Japonés
 Las Danzas No Nogaku
 Francisco Rivas Vicuña, Tokio, 1919
 2. Le Anime Fedeli (由緒)
 Traduzione e Disegni Fuori Testo di Salvatore Mergé
 挿絵 松野奏風
 アルテマリーニ(イタリヤ大使館情報官)発行 ア・マル
 シヤリア(ドン・ホスロ社)印刷
 1947(非売品)
 3. La Mujer del Abanico ; seis piazzas de Teatro Noh Moderno (近代能楽集)
 Traducción de Kazuya Sakai
 Editorial La Mandrágora, Buenos Aires, 1959
 4. KAYOIKOMACHI TSUNEMSA KIYOTSUNE
 TAMAKAZURA
 Donald Keene, Kazuya Zakai
 Instituto Nacional de Bellas Artes Embajada del Japon
 en Mexico, Mexico, 1966
 5. A Fundação Calouste Gulbenkian
- Apresenta a Companhia de teatro de Nô Umewaka-Hashioka
 Neogravura, Limitada sob orientação gráfica de Sebastião Rodrigues, 1967
6. Första Gången I Norden
 Noh Turné I
 Riks Teatern / Svenska Teatern presents
 SAS First over the Pole, 1967
 7. 日本狂言選
 周啓明譯
 人民文学出版社、北京、1955
- 【抜刷他】
- I. 日本語抜刷
 1. 「鳥取池田藩芸能記録の発掘」
 守随憲治 「東京大学教養学部人文科学科紀要」第九・
 十三・十六輯 1956. 06. 21） 実は鈴木実の調査報告
 2. 「欧米人による能楽の研究覚書」
 井畔武明 「防衛大学校紀要 人文・社会科学編」第一
 号 防衛大学校 1956
 3. 「能の翻譯の嚆矢―特にフェノロサ・パウンド共譯につ
 いて―」
 幣原道太郎 「駒澤大学研究紀要」第17号 1959
 4. 「フェノロサの手紙」 「再びフェノロサの手紙について―

- 附 梅若実・六郎の手紙—
 古川久 「比較文化」第2号、第3号 東京女子大学比較文化研究所 1956, 1957
 「フェノローサと梅若実」
 古川久 「東京女子大学比較文化研究所紀要」第18巻 東京女子大学比較文化研究所 1964, 11.
 6. 「イエイツ生誕百年記念展 イエイツと日本—展覧目録—」
 早稲田大学図書館／日本イエイツ協会 1966
 7. 「イエイツの舞踊詩劇と能楽」
 甲斐萬里子 「英文學」第22号 早稲田大学創立八十周年記念
 早稲田大学英文学会 1962
 8. 「イエーツと降霊術と能劇—The Words upon the Window-paneの紹介—」
 松浦嘉一 「鶴見女子大学紀要」第2号 鶴見女子大学 1964
 9. 「鷹の泉」—能の伝播と里帰り—
 星野恒彦 「英文學」第29号 早稲田大学英文学会 1966
 10. 「渡米能楽団 特輯」一冊
 「宝生」1967よりの抜粋(別途上演プログラムあり)
 「欧米における世阿弥研究」
 幣原道太郎 「文學」第31巻1号 岩波書店 1963

II. 英語抜刷

1. The Noh and Greek Tragedy
Toyochiro Nogami
Sendai International Cultural Society 1940(署名入り)
2. Noh-Plays and Masques
Roy. E. Teele 「人文論究」第8巻第1号 関西学院大学 1957
3. The Structure of Kusenai 曲舞
P. G. O'Neill BSOAS, 1958(署名入り)
4. YOSHITNE, ROLAND, AND LANCELOT
A brief Comparative Study of the HEIKE MONOGA TARI, LA CHANSON DE ROLAND,
and LE CHEVALIER DE LA CHARETTE
Roy. E. Teele
「創立七十周年関西学院大学文学部記念論文集」 関西学院大学 1959(署名入り)
5. Zeami on Art: A Chapter for the History of Japanese Aesthetics
Makoto Ueda
The Journal of Aesthetics and Criticism, XX, 1961
6. Formal and Linguistic Problems in Translating a Noh Play
Roy. E. Teele
The University of Texas STUDIES ON ASIA, 1963

133 幣原道太郎氏旧蔵能楽関係図書目録

7. NOH (Imagery in Noh Plays, Kayoi Komachi)
Roy. E. Teele The Texas Quarterly Summer 1964 (舞
臺)
8. KAYOI KOMACHI (〜舞斗の謡〜)
Roy. E. TEELE (Translation)
9. The Japanese Noh : A Survey
Pronot Baski
Threshold. No. 19 Edited by Roger McHugh, 1965
10. Yeats and The Japanese Theatre
Shotaro Oshima
Threshold. No. 19 Edited by Roger McHugh, 1965
11. The Rhythm and Music of Noh Drama
Frederick Kalister
Threshold. No. 19 Edited by Roger McHugh, 1965
(の〜には全巻)
12. KAZURAKI (One of 50 copies) 舞臺入
Will Petersen 1972
13. YASHIMA (Manuscript Edition of 50)
Will Petersen
A Mushinsha Book
Grossman Publishers, 1973
- Ⅲ 公演プログラム類他
1. 能 (1965. 04, 09の渡欧能楽番組)
2. 舞臺能楽米能楽団(1966)公演プログラム
① A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
DINKELSPIEL AUDITORIUM
Stanford University September 29, 1966
② A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
U. S. DEPARTMENT OF STATE EMBASSY OF JAPAN
FREER GALLERY OF ART
JAPAN-AMERICA SOCIETY OF WASHINGTON
In cooperation with
THE JAPAN SOCIETY OF NEW YORK and the
SOCIETY FOR INTERNATIONAL CULTURAL RELA-
TIONS (KBS) OF TOKYO
1966. 10. 8 日本大使館主催公演(ワシントン市國務省
ホール)

- ② A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
EAST ASIAN LANGUAGES AND LITERATURES
In cooperation with
THE JAPAN SOCIETY OF NEW YORK and the
SOCIETY FOR INTERNATIONAL CULTURAL RELATIONS (KBS) OF TOKYO
MERESON AUDITORIUM 1966. 10. 25
- ④ A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
THE COMMITTEE ON ARTS & LECTURES
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SANTA CRUZ 1966. 11.
2
- ⑤ A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
The Committee for Arts and Lectures
In cooperation with
The Japan Society of New York and the Society for
International Cultural Relations (KBS) of Tokyo
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, BERKELEY CAMPUS
November 3, 1966
- ⑥ A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
The Committee for Arts and Lectures
In cooperation with
The Japan Society of New York and the Society for
International Cultural Relations (KBS) of Tokyo
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SANTA BARBARA No-
- ⑦ A PROGRAM OF NŌ by HŌSHŌ SCHOOL OF NŌ
November 4, 1966
The Committee for Arts and Lectures
In cooperation with
The Japan Society of New York and the Society for
International Cultural Relations (KBS) of Tokyo
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, SAN DIEGO November
5, 1966
- ⑧ EL INSTITUTO NACIONAL DE BELLAS ARTES
Y LA EMBAJADA DEL JAPON EN MEXICO
PRESENTAN A LA ESCUELA HŌSHŌ
DEL TEATRO NOH JAPONES
PALACIO DE BELLAS ARTES MEXICO/7 DE NOVI-
EMBRE DE 1966
ホトター
- ⑨ VETERIN'S AUDITORIUM September 28, 1966
国際文化振興会主催 「能」狂言の夕」
1966. 05. 17 「舞臺」 「熊野」 水道橋能楽堂
1966. 07. 28 「附子」 「葵上」 梅若能楽堂会館
1967. 06. 26 「観猿」 「目」 観世会館
1967. 07. 28 「十世」 「通小豆」 梅若能楽堂会館
1968. 07. 26 「附子」 「藤田三」 梅若能楽堂会館 (十智
大千一トヤン、トヤ)
- ⑩ World Theatre Season 1967

Classical Plays from Japan 10 th—22 nd of April 1967

The Aldwych Theatre London, 1967 (1)(2)(3)(4) G & Play-
bill)

(注)

【和書の一部】18. 影写本「大蔵流狂言」各巻の所収曲は以下の通り。

〈巻之一〉

末広・麻生・目近・三本柱・大黒連歌・夷子毘沙門・夷子大黒・連歌毘沙門・松脂・福神・煎物・牛馬・鍋八撥・宝槌・隠笠・鎧・餅酒・筑紫奥・昆布柿・鴈雁金・三人夫・庖丁・水掛毘・船渡毘・八幡前・鶏毘・音曲毘・引敷毘・岡大夫・二人袴・賽目・唐相撲

〈巻之二〉

二番目・文角力・鼻取角力・蚊角力・人馬・今參・秀句傘・粟田口・入間川・萩大名・禁野・靱猿・墨塗・鴈盗人・鬼瓦・鴈磔・二人大名

三番目・腹不立・薩摩守・布施無經・宗論・悪坊・連歌盗人・法師母・楽阿弥・通円・鰻庖丁・子盗人・素襖落

〈巻之三〉

二千石・文蔵・北野參・竹生鳴參・富士松・昆布壳・武悪・止勳方角・居杭・栗焼・舟船・鶏泣・花争・痺・柳・柑子・鞍馬參・成上・空腕・鐘音・口真似・察化・太刀奪・芯奪・伊呂波・組絢・千鳥・附子・棒縛・狐塚

〈巻之四〉

酢菰・苜蓿練・舍弟・筍・八句連歌・胸撞・文山立・合柿・土筆・横座・呂蓮・鈍太郎・吃・伊文字・因幡堂・鎌腹・右近左近・伯母ヶ酒・河原太郎・鏡男・千切木・磁石・瓜盗人・盆山・三人片輪・茶壺・長光・米市

〈巻之五〉

飛越・地藏舞・名取川・悪太郎・仏師・惣八・花折・御茶水・金津・骨皮・伯養・井礮・猿座頭・不聞座頭・八尾・朝比奈・政頼・節分・雷・鬼継子・首引・拔鼓・清水・鬪罪人・欄宜山伏・犬山伏・腰折・蟹山伏・柿山伏・梟山伏・老武者・若市・髭櫓・蛸・祐善・塗師

〈巻之六〉

清水毘沙門・連尺・角水・鹿嶋詣・泣尼・小原梅・浦島・鈍言草・替女座頭・芥川・岩太郎・菌山伏・二人座頭・鵬鳥(謀生)・木六駄